



大学受験等に向かう受験生のみなさまへ

鳥取県教育委員会

いよいよ大学受験のシーズンになりました。就職試験も続いています。今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、受験生の皆さんにとって特別な年になりました。新しい生活様式として定着させてきた「密集・密接・密閉」の三密を避ける行動をとり、マスクの着用や手指消毒など、基本的な感染症対策の徹底を改めてお願いします。

受験生の皆さんに安心して受験に臨んでいただくよう、受験に際しての注意事項を以下のとおりまとめましたので、参考にしてください。

1 受験前の対策

日頃からの感染予防対策

- 日頃から、手洗い・手指消毒・咳エチケットの徹底、身体の距離の確保、「三つの密」（密集・密接・密閉）の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理を心がける。
- 家族も同様に感染予防対策をしっかり行い、会食など外出先での感染リスクの高い場面をできるだけ減らす。また、家庭内でも感染予防対策に心掛ける。

自主検温

- 引き続き「健康観察表」等を利用し、朝など体温測定を行い、体調を把握する。

医療機関受診

- 発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ連絡したうえで、医療機関を受診をする。

行動記録表の活用

- 行動記録表等を活用して、日々の学校外での行動を記録する。

新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロード

- 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）は、利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができるものであり、その後の検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができることから、これを活用することが望ましい。

受験地及び受験会場への移動

- 列車やバス、飛行機等の公共の交通機関を利用する場合等は、マスクを着用するとともに、利用前後には手指消毒を行う。
- 他の人とはできるだけ2m以上の距離をとる。

食事の際の注意点

- 外での会食は避け、できる限り弁当やテイクアウトを利用することを検討すること。やむを得ず、飲食店を利用する場合は、新型コロナウイルス感染症への対策を講じている店を利用する。
- 食事のときは、隣の人と一つ飛ばしに座る、真向かいに座らずに対角に座るなどして距離をとる。
- 飲食する際以外は、マスクを着用する。食事の際の会話は最低限にする。
- こまめに手指消毒を行う。

2 試験当日における対策

- 会場は常に換気されていることが想定されるので、上着などで防寒対策を行う。
- 試験会場で昼食をとる場合は、他者との接触、会話を極力避け、飲食する際以外は、マスクを着用する。

3 受験後の対応

- 受験後も、自主検温などで体調の把握をしっかり行う。
- 受験後、少しでも、体調異常を感じたら、学校に登校せず、かかりつけ医に相談してください。かかりつけ医がないなど相談先に迷う場合等は、受診相談センターへ相談してください。
- 症状はないが県外の大学等を受験したこと等で、新型コロナウイルスへの感染が心配な場合は、新型コロナウイルスのPCR検査を、別紙の県内医療機関等（別紙参照）において、自費で受検することができます。